

# 広報まき

1970年3月10日  
第119号  
発行 新潟県巻町役場  
電話 代表 03131  
編集 商工観光課  
印刷所 北洋印刷株式会社

住民基本台帳人口  
(昭和46年2月28日現在)  
総人口 27,521人  
男 13,339人 女 14,182人  
世帯数 6,119

## ことしは選挙の年

### 4月11日 県議選 4月25日 町議選

#### 正しい判断で投票を

ことしは、選挙の年といわれおられます。四月十一日に県議会議員二十名に町議会議員六十名に町議会議員の選挙が行われます。県議選、町議選いずれもいちは身立選挙だけに激しい選挙戦の展開が予想されます。正しい判断で正しい選挙を行なうことがたいせつです。

異動届けをするだけで、選挙人名簿に登録されず、二十歳になり選挙権が生じた場合でも、届け出をしない場合は、住民票の住民基本台帳を調べて、選挙人名簿に登録されず、選挙権を失います。このように選挙人名簿は、すべて住民基本台帳が基礎となり、住民基本台帳が正確でなければ、選挙権の行使も正確でありません。届け出をしたときは、届け出のあった日から三ヶ月経過すると投票することが出来ます。

四月十一日までに生まれた成人者は、昭和二十六年人は投票出来ます。

#### 予算町議会、始まる

### 一般会計 予算額 七億七千三百万円

#### 投票日までには 20歳の者は選挙権

選挙人名簿は住民基本台帳がもとで、法の改正により町外から転入した場合は、住民票へ

#### 県議選

転入者…昭和四十五年十二月十五日までに町外へ転入し、住民登録の届け出

昭和四十六年度町議会第八日開会後、江崎町長が一回定例会が三月八日から十七日までの十日間開かれ、十七日までの十日間開かれ、議案(次号で詳報)を行なうことになり、町外へ転入し、住民登録の届け出を



(写真はヒヨコの運命を左右する選別作業)

### 春をうたう、県養試で春ビナ最盛期

卒業、進学、就職、転勤などで人の動きが活発な早春3月。ここ仁賀の新潟県養鶏試験場は春ビナの最盛期。毎週木曜日には、21日間ふらん器へ入卵されたヒヨコ3,000羽〜5,000羽が誕生、ピョピョと元気よく春をうたう。誕生したヒナはまず、職員の手でオス、メスを鑑別される。ヒヨコの世界では、メスが珍重されオスが淘汰される運命にある。オス族は人間世界の「ウーマン・リップ」ならぬ「マン・リップ」を叫びたいところだろう。同試験場で1月28日から始まった春ビナのふ化は5月20日まで続けられ、4万羽のヒナがかかる。選別された「エリートヒナ」は現場検定用として、県内各地の養鶏研究施設で飼育管理してもらい、データを集める。担当の菅木稔技師は「施設の移転に伴い、環境と施設が完備されたため、研究機能もグーンと向上、受精率95%以上、メス1羽のふ化に従来はたまたま3.3羽だったのが2.8でよいなどの結果にあらわれている。」と語っています。

## 町政日記

- (2月分)
- 1日 農業所得調査会臨時会 報酬審議会
  - 2日 農地部会
  - 3日 民生委員協議会研修会
  - 4日 農政対策連絡協議会委員会 移動献血車来町 町農業所得審議会 保育園給食部会 安民集団栽培組合研修会
  - 5日 八日会
  - 6日 教育委員会 保育園入園申し込み面接(12日まで)
  - 7日 行政相談 峰岡地区区長会議
  - 8日 三ヶ町村衛生組合協議会
  - 9日 保育園乳児部会 葬祭組合協議会
  - 10日 町議会全員協議会
  - 11日 議会土木消防委員協議会
  - 12日 議会船野守男講演会(商工会で)
  - 13日 議会産業経済委員協議会
  - 14日 町農業所得調査会 巻町特別養老老人ホーム設立準備委員会 ビニールハウス育苗現地研修会(中郷農で)
  - 15日 心配ごと相談 水道企業団協議会 産育融資委員会
  - 16日 行政相談
  - 17日 農業振興協議会企画 水稲合同会議
  - 18日 町議会全員協議会 町指定金融機関監査(各農協で)
  - 19日 例月監査
  - 20日 農業委員会農政農振部会
  - 21日 水道入札
  - 22日 保健審議委員会
  - 23日
  - 24日
  - 25日
  - 26日

#### 町議選

転入者…昭和四十六年一月十三日までに町外へ転入し、住民登録の届け出をした人は投票出来ます。成人者…昭和二十六年人は投票出来ます。

四月二十六日までに生まれた人は投票出来ます。

九分増)の大型予算が組まれました。

町民のみならず、開会中にいちど議会を傍聴してみませんか。議会の日程は次のとおりです。

日程	会 議
八日	本会議(町長施政方針演説、一般質問)
九日	本会議
十日	本会議
十一日	総務文教委員会 土木消防委員会
十二日	厚生水道委員会 総務文教委員会 産業経済委員会
十三日	休会
十四日	休会
十五日	委員会予備日
十六日	委員会予備日
十七日	本会議

その他 わからない点は、町選挙管理委員会に問い合わせください。

#### 三月定例町議会日程表

日程	会 議
八日	本会議(町長施政方針演説、一般質問)
九日	本会議
十日	本会議
十一日	総務文教委員会 土木消防委員会
十二日	厚生水道委員会 総務文教委員会 産業経済委員会
十三日	休会
十四日	休会
十五日	委員会予備日
十六日	委員会予備日
十七日	本会議



新しい農民像めざす 巻野尾 自営者冬期学校

#### 新しい農民像めざす 巻野尾 自営者冬期学校

新しい農民像の育成をね二月二十五、二十六、二十七日の三日間、巻野尾町・松野尾・角田・四ツ郷農協で開設しました。同学校に三十人が参加。講義内容も「これからの米づくりの方向」、「家庭と教育」、「わが町のこれからの農業はどのようになるか」、「これからの農業の経営はどうあるべきか」など、農業の新しい方向づけにそったものばかり。受講者も真剣にメモとりながら講師の話に耳を傾け、知識の吸収に一生懸命でした。(写真は真剣に学ぶ受講者)

#### 巻高で「体育レク講座」 婦人層を対象

「巻町体育レクリエーション講座」が、県立巻高等学校と巻町・湯東村教育委員会との連携で三月二十五、二十六日の二日間、午後一時三十分から四時までは、巻高等学校体育館で開かれます。

この講座は、新潟県高等学校校開放講座の成人教育の一環として行なわれるもので、婦人層を対象に、レクリエーション、体力づくり運動、民謡おどり、フットダンスなどを教し、心身ともに健康な心身を養成してもらおうというものです。

講師は巻高等学校の先生。経費は無料。参加を希望される婦人は三月二十一日までに巻町公民館へ申し込んでください。参加者は運動靴など上ばき持参のうえ。

①、高等学校奨学生月額二千五百円、若千名  
②、高等専門学校奨学生月額四千円、一名  
③、大学奨学生月額六千円、下宿生年額六万円、両方で若干名  
④、奨学金手続、奨学金申し込み、奨学金受け

#### 来月から開放 ナイター施設

教育委員会は、ことし四月一日から十月末日までの期間ナイター施設を開放いたします。

昭和四十三年九月、勤務後の青少年たちに健全なスポーツを奨励していただくためと遊ばれたもので、土曜日もあつちのこと、平日でもあつちの日が珍しく利用されています。

ナイター施設の利用を希望する団体は、申請書を前月の二十日まで公民館に出してください。

使用時間は午後六時から午後九時三十分まで。電灯料は無料です。問い合わせは、公民館に問い合わせください。

#### 町、奨学金を貸与

対象は大学生・高校生

教育委員会は、昭和四十六年度奨学金を貸与します。奨学金は、学業にすぐれた心身とも健全な学生で経済的な理由により、修学困難な人に学費を貸与して、教育の機会均等を図り、有能な人材の育成を目的として設けられた制度です。

資格

奨学金の貸与を受けるには

(1)、県内に所在する高等学校(一言学校およびろうあ学校)の高等部(含む)、高等専門学校に在学している学生

(2)、大学に在学している学生

貸与額および募集人員

ととなる日の一年前から引き続き町内に住んでいる人で、次の条件にあてはまる人。

①、県内に所在する高等学校(一言学校およびろうあ学校)の高等部(含む)、高等専門学校に在学している学生

②、大学に在学している学生

③、奨学金手続、奨学金申し込み、奨学金受け

④、奨学金手続、奨学金申し込み、奨学金受け

#### テレビ座談会

「統一地方選挙を語る」

とき 三月二十日(土) 午後四時二十五分から五時二十分まで

放送局 新潟総合テレビ(NST)

出席者 各新聞社記者

